

第86期 株主通信

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

証券コード:7758

株式会社 セコニック

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、医療関係従事者をはじめ、感染拡大の防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

当社は、「常に保有技術の発展・革新に挑戦し続けるとともに、お客様に提供する製品とその周辺におけるサービス、ソリューションを通じ、新たな付加価値を創出することで社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、「経営・収益基盤の強化」「市場価値の高い製品を生み出す開発体制の整備・拡充」等の課題解決に取り組み、衆知を集めた全社一丸経営で当社グループ業績の向上、社業発展を図っております。

ここに、当社第86期連結累計期間(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

なお、当社は2021年6月に設立70周年を迎えました。こうして今日を迎えることができましたのも、株主の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの方々のご支援の賜物と、心から感謝申し上げます。設立70周年を記念しまして、当社70周年の歩みや歴代の露出計を紹介する特設サイトを当社ホームページ内に開設いたしましたので是非ご覧ください。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **白土 清**

設立70周年記念特設サイトURL <https://www.sekonic.co.jp/70th/>

財務諸表/事業の概況

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 2021年3月31日現在	前期 2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,254	4,461
固定資産	2,764	2,305
有形固定資産	1,842	1,579
無形固定資産	45	47
投資その他の資産	876	678
資産合計	7,018	6,767
負債の部		
流動負債	1,074	1,196
固定負債	398	368
負債合計	1,472	1,564
純資産の部		
株主資本	5,096	5,004
その他の包括利益累計額	432	184
非支配株主持分	17	13
純資産合計	5,545	5,203
負債純資産合計	7,018	6,767

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	前期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	5,864	6,377
売上総利益	1,334	1,231
営業利益又は営業損失(△)	113	△97
経常利益又は経常損失(△)	146	△137
税金等調整前当期純利益又は 当期純損失(△)	145	△17
法人税等合計	19	64
親会社株主に帰属する 当期純利益又は当期純損失(△)	125	△80

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	前期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	607	202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297	148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199	△486
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	116	△139
現金及び現金同等物の期首残高	1,522	1,662
現金及び現金同等物の期末残高	1,638	1,522

■ 事業の概況

当連結会計年度につきましては、自主開発事業においては、市場ニーズを捉えた監視カメラのデジタル対応製品の販売が好調に推移したことに加え、ステイホームにより増加した写真愛好家の需要増を取り込むことで露出計販売も伸張し、前連結会計年度を上回る売上高を確保することができております。しかしながら、受託生産事業においては、新型コロナウイルス感染症(以下「本感染症」といいます。)の拡大影響のほか、米中の貿易摩擦の長期化などの影響を受けた事務機器の受託生産販売が振るわずで、大きく販売を落とし当初見込みを下回るなど、中国受託事業の不振に足をすくわれる形で、当社グループの連結売上高は、5,864百万円(前期比8.1%減少)と前年より減収との結果となりました。

一方、損益面では、監視カメラの採算性向上や採算性の良い露出計の販売が増加したことに加え、固定費全体の見直しや削減取り組みの成果などで営業損益が改善し、営業利益は113百万円(前期は97百万円の営業損失)となりました。経常損益は、海外子会社における外貨建債務の評価替えに係る為替差益11百万円の計上、並びに国内子会社において本感染症拡大の影響などによる受注減を受け実施した一部従業員の休業施策に伴う雇用調整助成金20百万円の計上などにより、146百万円の経常利益(前期は137百万円の経常損失)を確保しております。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、125百万円の純利益(前期は80百万円の純損失)となりました。

なお、期末配当につきましては、株主の皆様への配当の充実を図りながら、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続し、配当性向30%程度を目標とする当社の配当の基本方針を踏まえ、本感染症の影響により先行き不透明な状況が続いていることなどを勘案し、前期と同額の1株につき20円とさせていただきます。

トピックス

<高速・高性能イメージングOMR(※) 新製品 SR-8000HYBRID>

マークと画像の同時読み取りが可能な当社のイメージングOMR「HYBRIDシリーズ」は、入学試験において「記述＋選択」の解答方式を採用する東京都や神奈川県の上立高校の入試採点システムや、海外では東アジア・東南アジア・中近東の教育機関などでご導入いただいております。

この度、イメージングOMR「HYBRIDシリーズ」の最新モデルとして、SR-8000HYBRIDをリリースいたします(2021年7月予定)。SR-8000HYBRIDは、デスクトップ型としては、業界最速8,000枚/時を99.99%のマーク読み取り精度(当社調べ)で集計可能とする高速・高性能のイメージングOMRであり、受験者数の多い大学入学試験や全国規模の資格試験などにおいて、正確かつスピーディーな採点集計に対応し、お客様の業務効率の大幅な改善に寄与いたします。

今後お客様のご期待に応える高性能・高品質の製品を提供してまいります。

※OMR: Optical Mark Readerの略(光学式マーク読取装置)
採点以外にもアンケート集計や受発注業務など幅広い分野でご使用いただいている入力装置です。



SR-8000HYBRID

会社の概況/株式の状況

■ 会社概要 (2021年3月31日現在)

会社名	株式会社セコニック
所在地	〒154-0001 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号 TEL 03-5433-3611 (代表) FAX 03-3410-2611
設立	1951年(昭和26年)6月
上場証券取引所	東京証券取引所第2部(証券コード7758)
資本金	1,609百万円
事業内容	露出計、カラーメーター、光学式マーク読取装置(OMR)、記録計、温湿度記録計、粘度計、無機エレクトロ・ルミネッセンス(EL)、監視カメラ等自主開発製品の製造販売、事務機器等の受託生産及び上記を行うグループ会社の経営管理ならびに不動産賃貸
従業員数	グループ連結 381名(2021年3月31日現在)
グループ会社	株式会社セコニック電子 賽科尼可有限公司 賽科尼可電子(常熟)有限公司 惠州賽科尼可科技有限公司

■ 役員 (2021年6月28日現在)

代表取締役社長	白 土 清
取 締 役	土 井 次 郎
取 締 役	澤 井 健 司
取 締 役	瀬 戸 尚 人
取 締 役	世 羅 政 則
取 締 役	井 上 孝 司
取 締 役	高 山 芳 之
取 締 役(常勤監査等委員)	平 林 純 一
取 締 役(監査等委員)	齊 藤 征 志
取 締 役(監査等委員)	福 田 純 一

■ 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	4,000,000株
発行済株式の総数	1,669,270株 (自己株式210,730株を除く)
株主数	2,102名

■ 大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
MUTOHホールディングス(株)	330	19.77
TCSホールディングス(株)	300	17.97
秋元 利規	65	3.89
CBC(株)	43	2.61
(株)いなげや	40	2.40
ハヤカワインターナショナル(有)	35	2.10
(株)三井住友銀行	32	1.94
(株)教育ソフトウェア	30	1.80
INTERACTIVE BROKERS LLC (常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券(株))	30	1.80
日本生命保険(相)	27	1.67

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他臨時に必要な時は、あらかじめ公告いたします。
配当金支払株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	当社のホームページに掲載します。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人・ 同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問合せ先・ 郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
単元未満株式の 買取請求・買増請求に ついて	単元未満株式をご所有の株主様は、単元未満株式の買取請求またはお手元の単元未満株式と合わせて単元株式となる株式の買増請求をすることができます。お手続きは、お取引の証券会社へお申し出ください。 なお、特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、上記のみずほ信託銀行証券代行部へお問い合わせください。